

彙 報

昭和 53 年度第 2 回常任委員会

日 時：昭和53年9月2日（土）午後2時～5時

場 所：京都堀川会館

出席者：全員出席，氏名略

- 議 事：1) 第77回大会（10月14日，15日 関西外国語大学）のプログラムを作成し，司会者を決定。
- 2) 第78回大会（昭和54年6月2日，3日 東京都立大学）の大会運営委員長を奥津敬一郎氏に委嘱することを委員会にはかることにした。
- 3) 次期選挙日程について検討。
- 4) 委員会選出の各種委員等の任期についての内規案を検討。
- 5) 編集委員長に関する会則改正案について協議。
- 6) 副会長，会計監査委員の委員会出席についての内規案を作成。
- 7) 本会への受贈図書 の保管を東京外国語大学アジア・アフリカ言語文化研究所に委託することを協議。
- 8) 「言語研究」バックナンバー65号までの販価を1,000円（郵送分は1,200円）に決めた。
- 9) 評議員については，今後，検討の必要があるとの意見があった。

昭和 53 年度第 2 回委員会

日 時：昭和53年10月14日（土）午前10時30分～午後1時

場 所：関西外国語大学研究館 204 号室

出席者：泉井久之助（会長），池上二良，加藤正信，岸本通夫，北村 甫，
江 実，崎山 理，佐藤 茂，下宮忠雄，関本 至，竹内和夫，
田中克彦，田村すゞ子，寺村秀夫，徳川宗賢，徳永康元，西田龍雄，

蛭沼寿雄, 堀井令以知, 松田伊作, 松本克己, 村山七郎, 矢島文夫,
山口秀夫, 吉川 守, 吉町義雄 (以上26名)

オブザーバー: 服部四郎 (副会長), 大東百合子, 日下部 文夫 (以上会計監査
委員), 岩本 忠 (事務局主務者)

欠 席 者: (委任状提出)

池上禎造, 石綿敏雄, 井上史雄, 岩井隆盛, 梅田博之, 大江三郎,
大江孝男, 奥津敬一郎, 川本茂雄, 金田一春彦, 国広哲弥, W. A.
グロートース, 小泉 保, 五島忠久, 小林英夫, 阪倉篤義, 柴田 武,
鈴木孝夫, 塚本 勲, 辻 直四郎, 中島文雄, 野村正良, 野元菊雄,
橋本萬太郎, 長谷川松治, 林 栄一, 林 大, 原田信一, 日野
資純, 平山輝男, 藤原与一, 三根谷徹, 三宅 鴻 (以上33名)

: (委任状なし)

井上和子, 岩倉具実, 上村幸雄, 大野 晋, 風間喜代三, 北嶋静江,
木村彰一, 河野六郎, 佐藤喜代治, 佐藤則之, 新村 猛, 千野栄一,
長谷川欣佑 (以上13名)

報告および議事:

- 1) 昭和53年度第1回委員会の議事録を承認した。
- 2) 第78回大会 (昭和54年6月2日, 3日 東京都立大学) の大会運営委員長に奥津敬一郎氏を委嘱することを承認。
- 3) 学会あて受贈図書 の保管先を東京外国語大学アジア・アフリカ言語文化研究所に決定。
- 4) 次期選挙日程について次のように承認。
 - A. 会長, 会計監査委員, 委員の選挙。

投票用紙発送	12月初旬
投票締切	1月10日
開 票	1月20日
 - B. 常任委員, 編集委員長の選挙。

投票用紙発送	2月初旬
投票締切	2月下旬

開 票 3月上旬
 発 表 3月中旬

なお、B. の選出は新委員会が行なうが、選挙管理は現選挙管理委員会で行なう。

- 5) 委員会選出の各種委員等の任期について、次のように内規を決定。

「委員会選出の各種委員等とその任期は次の通り。

東洋学研究連絡委員会委員（2年）

語学文学研究連絡委員会委員（2年）

九学会連合理事（1年～3年）

文部省科学研究費補助金にかかる審査委員候補者

第1段（1年）第2段（2年）

ただし、委員退任後2年以内の選出はしないものとする。また、上記委員を同時に2つ以上兼ねないものとする。」

- 6) 文部省科研費配分委員候補者を次のように追加し、承認。

第1段委員 野元菊雄，蛭沼寿雄

第2段委員 徳永康元

- 7) 編集委員長に関する会則第17条の改正を承認。

「会則第17条

編集委員長は、個人会員中より委員会が選出する。

任期は2年とし、留任しないものとする。

会則第17条の2

編集委員長は、機関誌の編集に関する責任を負い、常任委員会に出席し、諮問に応ずるものとする。」と改正。

- 8) 副会長、会計監査委員の委員会出席について、次のように内規を決めた。

「副会長・会計監査委員は、委員会に出席し、意見を述べる事ができる。ただし、議決権はない。」

- 9) 常任委員会開催通知を副会長にも発送することになった。

- 10) 故小林英夫氏の追悼文（『言語研究』）は、現会長が執筆すること

になった。

第 77 回大会

期 日：昭和 53 年 10 月 14 日（土）・15 日（日）

会 場：関西外国語大学旧棟 216 号室

第 1 日（10 月 14 日）

開会の辞

講 演（午後 1 時 30 分～3 時 30 分）

矢島 文夫 「古代エジプト語系統論の近況」

徳永 康元 「ラジツィウス・ジュラ (Laziczius Gyula) 一人と業績」

会員懇親会（午後 5 時より 谷本国際文化センター 1 階）

第 2 日（10 月 15 日）

研究発表（午前 10 時～12 時）

- 1) 「ネクサス＝ジャンクションの一般言語学的効用」 富永 道夫
- 2) 「到来と未来—ロシア語における二つの『未来形』
について」 米重 文樹
- 3) 「朝鮮語の形容詞 一日朝両語の対照における—」 北嶋 静江
- 3) 「日本語助動詞の相互連結順序に対する対照言語学的アプローチ
—埋め込み制約と機能的成層を用いて—」 沢田 治美

臨時会員総会（午後 1 時～1 時 30 分）

研究発表（午後 1 時 30 分～3 時 30 分）

- 5) 「母音の広狭が音素の接続時間および基本周波数曲線に
及ぼす影響について」 杉藤美代子
- 6) 「ガレラ語における方向・指示の接語形式」 和田 祐一
- 7) 「音韻分析の相対性 一文字と言語に関連して—」 橋本萬太郎
- 8) 「比較研究と語構成研究は連続なものか
—日本語を中心として—」 吉田 金彦

特別講演（午後 3 時 30 分～4 時 30 分）

安本 美典 「日本語の誕生」

閉会の辞

第 77 回大会運営委員長 吉町 義雄

受贈図書リスト (昭和53年6月1日～昭和53年10月31日)

- 宇部短期大学学術報告 No.14 (香川学園宇部短期大学 1978,1)
 X線映画資料による母音の発音の研究 国立国語研究所報告 60
 (国立国語研究所 1978,3)
 大阪教育大学英文学会誌 No.23 (大阪教育大学英語英文学教室 1978,3)
 大阪教育大学紀要 I.人文科学 Vol.26, Nos.1・2;3
 (大阪教育大学, 1977,1; 1978,3)
 カナノヒカリ Nos.670-674 (カナモジカイ 1978,6-10)
 関西外国語大学 研究論集 Nos.27;28 (関西外国語大学 1977,11;1978,7)
 研究報告集 1 国立国語研究所報告 62 (国立国語研究所 1978,3)
 計量国語学 Vol.11, Nos.5;6 (計量国語学会 1978,6;9)
 考古学雑誌 Vol.64, No.1 (日本考古学会 1978,6)
 国語学 第113;114集 (国語学会 1978,6;9)
 国語学 研究と資料 No.3 (早大 国語学研究と資料の会 1978,6)
 国立民族学博物館研究報告 Vol.3, No.2 (国立民族学博物館 1978,6)
 語学研究 No.15 (拓殖大学語学研究所 1978,7)
 システム空間論 (富士ゼロックス株式会社 1978,7)
 宗教研究 Vol.52 第1;2輯 (日本宗教学会 1978,6;9)
 人文論叢 No.3 1977 (東京工業大学 1978,1)
 人類学雑誌 Vol.85, Nos.2;3;4; Vol.86, Nos.1;2
 (日本人類学会 1977,6;9;11;1978,1;4)
 専修語学ラボラトリー論集 No.6 1977 (専修大学LL研究室 1977,12)
 朝鮮学報 第87;88輯 (朝鮮学会 1977,4;7)
 通信 No.33 (アジア・アフリカ言語文化研究所 1978,7)
 テレトピア '78年6;9;10月号 (日本電信電話公社広報部 1978,6;9;10)
 電子計算機による国語研究 IX 国立国語研究所報告 61
 (国立国語研究所 1978,3)
 東京外国語大学論集 Area and Culture Studies 28
 (東京外国語大学 1978,3)

- 東洋音楽研究 第43号 (東洋音楽学会 1978, 7)
- 東洋文庫年報 (昭和51年度) (東洋文庫 1978, 3)
- 東方学 Vol.56 (東方学会 1978, 7)
- 東方学会報 No. 34 (東方学会 1978, 9)
- 東方学報 Vol.59, Nos. 3・4 (東洋文庫 1978, 3)
- 都大論究 No. 15 (東京都立大学国語国文学会 1978, 3)
- 新潟大学教育学部紀要 No. 19 (人文・社会科学編)
(新潟大学教育学部 1978, 3)
- 日本学術会議月報 Vol.19, Nos.4-9 (日本学術会議広報委員会 1978, 4-9)
- 安本美典『日本語の成立』 (講談社 1978, 5)
- 日本民俗学 Nos. 116 ; 117 ; 118 ; 119 (日本民俗学会 1978, 5 ; 7 ; 8 ; 9)
- ノートルダム清心女子大学紀要 (国語・国文学編) Vol.2, No.1
(ノートルダム清心女子大学 1978, 3)
- 文学研究 第75輯 (九州大学文学部 1978, 3)
- 放送文化 '78年6月号~11月号 (日本放送出版協会 1978, 6-11)
- 方言談話資料 (1) 国立国語研究所資料集10 (国立国語研究所 1978)
- 民族学研究 Vol.43, Nos. 1 ; 2 (日本民族学会 1978, 6 ; 9)
- 月刊 みんぱく '78年6月号~10月号 (国立民族学博物館 1978, 6-10)
- 山口国文 創刊号 (山口大学文理学部国語国文学会 1978, 3)
- 琉球大学語学文学論集 No. 22 (琉球大学法文学部 1977, 12)
- 立正大学国語国文 Vol.14 (立正大学国語国文学会 1978, 3)
- A Khaling-English English-Khaling Glossary* (Tribhuvan University,
Kathmandu, 1975, 3)
- Annual Reports* Vol.3 (I. C. U., 1978)
- Archiv Orientalni (ArOr)* Vol.46, No.2 (Academia Praha, 1978)
- Bulletin d'Analyses de la Litterature Scientifique Bulgare*, No.2
(Academie Bulgare des Sciences, Sofia, 1977)
- Bulletin of the School of Oriental and African Studies*, Vol. XLI, Part 2
(University of London, 1978)

- KAC, Michael B. : *Corepresentation of Grammatical Structure*
 (Croom Helm London, 1975)
- Descriptive and Applied Linguistics* (Bulletin of the I. C. U. Summer
 Institute in Linguistics) vol. XI (I. C. U., 1978, 4)
- Études Romanes de Brno*, Vol. IX (Universita J. E. Purkyně, Brno, 1977)
- KNEPLER, Georg : *Geschichte als Weg zum Musikverständnis*
 (Verlag Philipp Reclam jun., Leipzig, 1977)
- Lexicon* No. 6 (岩崎研究会, 1977)
- Мовознавство, 69 (No. 3) ; 70 (No. 4) (Наукова думка, Київ, 1978)
- Naše Reč : Ústav pro Jazyk Český*. ročník 61, číslo 1 ; 2 ; 3, 1978
 (Academia nakladatelství Československé akademie věd)
- Русская литература, Nos. 2 ; 3 (Ленинград, 1978)
- Русский язык в школе, No. 4 (Просвещение Москва, 1978)
- Sborník Prací Filosofické Fakulty Brněnské Univerzity*, ročník XXV
 (Univerzita J. E. Purkyně V Brně, 1976)
- CAMPBELL, Lyle : *Quichean Linguistic Prehistory*
 (University of California Publications Linguistics 81, 1977)
- Slovo a Slovesnost*, ročník XXXIX, číslo 2
 (Československá Akademie věd, 1978)
- Sophia Linguistica* IV (上智大学, 1978)
- Вестник Ленинградского университета (История-Язык-Литература), No. 8
 (Ленинград, 1978)
- SHIMOMIYA, Tadao : *Zur Typologie des Georgischen*
 (Gakushuin-Forschungsreihe 4, 1978)

◇ 物 故 会 員

原田 信一 (10月16日逝去), 岩倉 具実 (10月18日逝去),
高木伊佐夫 (11月5日逝去)

◇ 訂 正

本誌第71号 p.101 所載の Jan PRŮCHA: *Soviet Studies in Language & Language Behavior* (Amsterdam, 1976) は「書評図書」につき, 訂正します。

◇ 本誌は文部省昭和 53 年度科学研究費補助金の交付を得て刊行されたものである。